

本文 9PPA.  
26x24行 2段組み

羽搏く鳥

(連載)  
才十三回

甘之口本口好口子

240 PPA

10 PPA

10 PPA

このところ葉子にはうれしいこと加あつた。

京橋にある石津製菓会社の社長が五十号の絵

に続いて、二十号の「花」に買上げてくれた

のたつた。丁亥秋の新樹派展の出品画を描き

上つたのび。葉子は柳瀬のすすめ社長へ挨拶

階に行きかてら。町へ出てみる気になつた。

逸子を誘うと、彼れもそんな折をよろこんび

迎之がたかた葉子のアトリエへきた。このと

ころ逸子は折にふれと尋ねてくるよろこびあつ

て、来るとこれとなく仁村房夫の消息を知る

うとあつた。今日はまたいこで聞いてきたのか

来るなり、仁村は新樹派展出品の大作にかか

つているらしい、と伝えた。そのニユ一スは

葉子の佐渡から聞いたおわりであつた。

彼らしいいわね。大磯あたりで紅葉をしてい

るところよ。誰にも会わずに描いているうむし